

わたし うみ まも
私たちの海を守るには？



写真提供：NPO法人OWS
撮影：杉下 純市
ミッドウェー環礁のコアホウドリと漂着ごみ



海洋ごみってなに？

海洋ごみとは、海や海岸にあるごみのことをいいます。大きく分けると以下の3つがあります。

漂流ごみ

海上や海中にあるごみ



海底ごみ

海底にしずんでいるごみ



漂着ごみ

海岸に流れ着いたごみ



写真提供：大田 希生

ごみはどこからやってくるの？

海洋ごみの原因はさまざまです。

海や海岸に直接捨てられたものや、陸上で捨てられたものが雨や風により川に入り、海に流れ出たものなどがあります。

海洋ごみの中でも、特に海岸に流れ着いたごみが問題になっていますが、そのほとんどが陸上で捨てられたものです。

環日本海環境協力センター(NPEC)が行っている「海辺の漂着物調査」の結果では、日本の海岸に流れ着くごみのうち、外国からのものは10%未満で、ほとんどが国内で捨てられたものであることが分かっています。

海を汚しているのは、私たちのごみだった!!

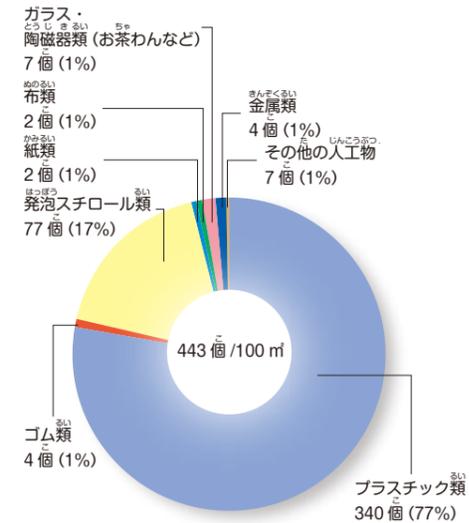


どんな種類のごみがあるの？

日本の海岸では、プラスチック類がもっとも多くみつかっています。

プラスチック製品は、なかなか分解されないため、海の生き物への影響や自然破壊が心配されます。

また、プラスチックや発泡スチロールの製品は、割れたりバラバラになったりしやすく、そうすると回収が難しくなります。



100mあたりの漂着ごみ平均個数 (10年間(2001~2010年)平均)

ごみが分解されるまでの時間

品物	年数
プラスチックボトル	450年
アルミ缶	80~200年
ビイ(発泡スチロール)	80年
ブリキ缶	50~80年
スチロールのカップ	50年
プラスチックの袋	10~20年
りんごの芯	2か月
オレンジやバナナの皮	2~5週間

出典：The Ocean Conservancy

細かくバラバラになった発泡スチロール



漂着ごみの量ってどのくらい？

1年間に日本の海岸全体に流れ着くごみの量はどのくらいでしょうか？

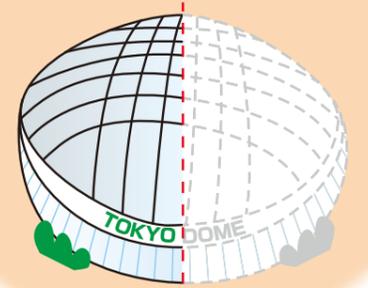
正確な量を知ることは難しいですが、NPECでは海辺の漂着物調査の結果をもとに、日本の海岸全体に流れ着くごみの量を

約19万トン/年
(2001~2010年の結果より)

と推定しています。

ごみがたくさん流れ着くと回収や処理がとても大変になってしまいます。

体積は約63万³m³で
東京ドーム $\frac{1}{2}$ 個分



えいきょう どんな影響があるの？

けんこう あんぜん たい えいきょう ■ひとの健康や安全に対する影響

きけん ひょうちやく
危険な漂着ごみ



さき せいひん
先のとがったガラス製品
などによりケガをすることがあります。

はい
廃ポリタンク



からだ わる えいきょう あた
ひとの体に悪い影響を与える液体が入っていることがあります。

いりょうけいはいきぶつ
医療系廃棄物



写真：富山県河川課ホームページ

びょうき かんせん
ひとに病気を感染させる
可能性があります。

うみ い もの えいきょう ■海の生き物への影響

ぎよもち
漁網がからまったアザラシ



写真提供：NPO法人OWS
撮影：USFWS John Klavitter

つりばり いと
釣針と糸がからまったウミネコ



写真提供：NPO法人OWS
撮影：横山 耕作

ゴーストフィッシング(幽霊漁業)※



写真提供：NPO法人OWS
撮影：大塚 幸彦
※ 生き物が水中に捨てられた漁網などに引っかかり動けなくなる

けいかん かつどう えいきょう ■景観やひとの活動などへの影響

かいがん
ごみでうめつくされた海岸



やぶ きよもち
ごみで破れた漁網



写真提供：公益財団法人 水島地域環境再生財団

ふね うんこう えいきょう ■船の運行への影響

ふね
船のスクリューへのからみつき

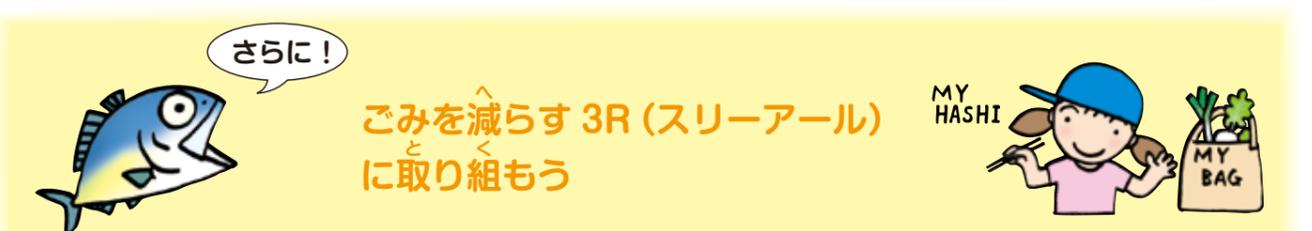
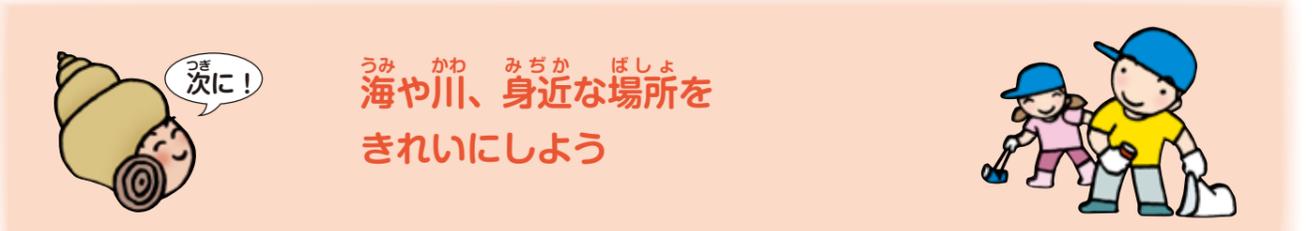


写真提供：対馬市役所

うみ まも わたし 海を守るために私たちにできることは？

わたし だ ごとみ が、やま かわ うみ みず なが つう かいがん なが つき、
私たちの出したごみが、山、川、海へとつながる水の流れて通じて海岸に流れ着き、
さまざまな影響をおよぼしています。

えいきょう
かけがえのない海を守るために、私たちは何をすればいいのでしょうか？



うみ まも わたし
海を守るために私たちにできることは？



す
ごみをポイ捨てしない

うみ かわ す
海や川に捨てられたごみだけでなく、わたしの
みぢか ばしょ す
身近な場所に捨てられたごみも、やま かわ うみ
つながる水の流れを通じて、かいがん なが
て、海岸に流れ着きます。
まずは、私たち一人ひとりがごみをポイ捨てしないように心がけることが大切です。



ごみをポイ捨てしない！
そと で 出たごみは家に持ちかえ帰ろう。

うみ まも わたし
海を守るために私たちにできることは？



かいよう かん ちょうさ がくしゅう さんか
海洋ごみに関する調査や学習に参加して、
かいよう もんだい かんが
海洋ごみ問題について考えよう

けん しちようそん エヌベック
県や市町村、NPECでは、「漂着ごみの調査」や「海洋ごみアクション・フォーラム」などの環境学習を行っています。
こうした調査や学習に参加して、かいよう もんだい
海洋ごみ問題の解決のためにみんなで考えましょう。

ごみを減らすには、
どうすればいいかな？

ちょうさ をしてみると、わたしたちの
だ 出たごみがかいがん よこ
海岸を汚していることが分かるね！



うみ かわ みぢか ばしょ
海や川、身近な場所をきれいにしよう

うみ かわ みぢか ばしょ
海や川、身近な場所をきれいにすることが、かいがん
海岸をきれいにすることにつながります。
けん しちようそん ちいき おこな
県や市町村、地域が行うせいそうび かつどう さんか
清掃美化活動に参加して、みんなのちから かいがん
力で海岸をきれいにしましょう。

まいとし かつ かつ
毎年6月から9月には「みんなできれいにせんまいけ大作戦」という、うみ かわ
海や川の清掃活動が県内の各市町村で行われます。こうしたかつどう
活動に、みんなもぜひさんか
参加してみよう！



す かんが
「捨てない」「きれいにしよう」「考えよう」
をみんなにひろ
広めよう

わたし ひとり
私たち一人ひとりが「捨てない」「きれいにしよう」「考えよう」に取り組みながら、かつどう
活動の輪をひろ
広げていくことも大切です。

みんなのおも
思いをまわ
りのひと
ひとに伝えて、いっしょ
にこうどう
行動しましょう。

わたしがポイ捨てしたごみがかいがん よこ
海岸を汚していることを知ってもらおうと、まいとし
県内では、かいがん でひろった漂着物を利用してアート作品展が開催されます。
みんなもこうしたかつどう さんか
活動に参加して、かいがん
海岸をよ
汚さないことを呼びかけよう！



ひょうちやくぶつ りよう
漂着物を利用したアート作品の制作中



アート作品

ごみを減らす 3 R (スリーアール) に取り組もう

ふだんの生活から出るごみの量を減らすことも、海洋ごみを減らすことにつながります。

ごみを減らす (Reduce: リデュース)、くり返し使う (Reuse: リユース)、資源として再利用する (Recycle: リサイクル) の 3 R (スリーアール) に取り組みましょう！

まずは、リデュース！ → 次に、リユース！ → そして、リサイクル！
Reduce → Reuse → Recycle

ごみを減らしましょう！

例えば…

- レジ袋や割り箸などを受け取らない
- ばら売りや余計な包装がされていない商品を選ぶ
- 使い捨て商品の利用を減らして、詰め替えなどができる商品を選ぶ

など



使えるものはくり返し使いましょう！

例えば…

- 使わなくなったものを他のひとにゆずる
- くり返し使えるリターナブル容器の商品を選ぶ
- 可能なものは直して、長く大切に使う



ごみとして出さないで資源として再利用しましょう！

例えば…

- 再び資源として利用できるように、ごみを種類ごとに分けて出す
- 再生紙ノートなど、リサイクルされた商品を買う
- 生ごみをたい肥して、家庭菜園に利用する



私たちの豊かな海を守り育てるためには、一人ひとりが、海洋ごみを減らす取り組みを進めながら、海の生き物のための環境づくり、豊かな海を育む森づくりなどにも取り組んでいくことが大切です。富山県とNPECでは、こうした取り組みを行うひとたちを「環日本海・環境サポーター」として登録し、その活動を応援しています。



出所：環境省水・大気環境局ホームページ「里海ネット」

環日本海・環境サポーターになろう！



環日本海・環境サポーターについて詳しくは、

環日本海・環境サポーター 検索

かんにほんかい かんきょう
環日本海・環境サポーター
 かつどうしょうかい
の活動紹介

ゆた うみ
 ~きれいで豊かな海づくりの
 ためのみなさんの取り組み~

ひ み し り つ く ぼ しょうがっこう
氷見市立窪小学校

うみべ ひょうちやくぶつちようさ
海辺の漂着物調査

ひょうちやくぶつ さくひんせいさく
漂着物アート作品制作

平成14年から毎年、島尾・松田江浜での
 海辺の漂着物調査に取り組むほか、漂着
 物アート作品の制作、展示による海洋ご
 みを減らすPR活動にも取り組んでいま
 す。



ひょうちやくぶつ さくひんせいさく
 漂着物アート作品の制作中

たかおかしりつおおたしょうがっこう
高岡市立太田小学校

うみべ ひょうちやくぶつちようさ
海辺の漂着物調査

平成10年から毎年、松太枝浜での海辺
 の漂着物調査に取り組んでいます。



ひょうちやくぶつちようさ
 漂着物調査中



いみすしりつとうめいしょうがっこう
射水市立東明小学校

うみべ ひょうちやくぶつちようさ せいそうかつどう
海辺の漂着物調査、清掃活動

平成20年から毎年、海老江
 海岸での海辺の漂着物調査に取
 り組むほか、海岸や校下の清掃
 活動にも取り組んでいます。



ひょうちやくぶつちようさ
 漂着物調査中

けんりつなめりかわこうとうがっこうかいようか
県立滑川高等学校海洋科

うみべ ひょうちやくぶつちようさ せいそうかつどう
海辺の漂着物調査、清掃活動

サクラマスの増殖活動のほか、
 潜水などによる海中ごみの回収
 や海岸清掃活動、海辺の漂着物
 調査に取り組んでいます。



かいしゆう
 海中ごみの回収中

ほうしん くらぶ
NPO法人 きたろう倶楽部

さとやま
里山づくり

植林活動、竹林の整備、たい肥
 づくりなどの里山再生の活動や、
 森づくり講座などの普及啓発
 活動のほか、岩瀬浜での海辺の
 漂着物調査に取り組んでいます。



しょくりんかっどう
 植林活動中

とやましりついわせしょうがっこう
富山市立岩瀬小学校

うみべ ひょうちやくぶつちようさ せいそうかつどう
海辺の漂着物調査、清掃活動

平成8年から毎年、岩瀬浜での
 海辺の漂着物調査に取り組むほ
 か、町内の清掃活動や神通川の
 上流にある岐阜県の小学校との
 交流も深めています。



ひょうちやくぶつちようさ
 漂着物調査中

あさひ ちょうりつ しょうがっこう
朝日町立さみさと小学校

うみべ ひょうちやくぶつちようさ
海辺の漂着物調査

平成8年から、宮崎・境海岸での海辺の
 漂着物調査に取り組んでいます。



ひょうちやくぶつちようさ
 漂着物調査中

うおづぎよぎょうきょうどうくみあい
魚津漁業協同組合

も ぼ さいせい
藻場の再生

平成21年から藻場*の再生活動・分布
 状況調査に取り組むほか、地元小学校で
 の出前講座や、海を豊かにする森づくり
 のための植林活動にも取り組んでいます。

*藻場とは、海の底に海藻や海草がたくさん集
 まって生えている場所



いしよくさきょうちよう
 アマモの移植作業中

うみ よご ころどう
海を汚している行動はどれですか？

たくさんのごみや流木はかたづけるのがたいへんです。

あ 荒れた（管理のされ ていない）森は流木の源です。

ふほうとうき 不法投棄をしてはいけません。

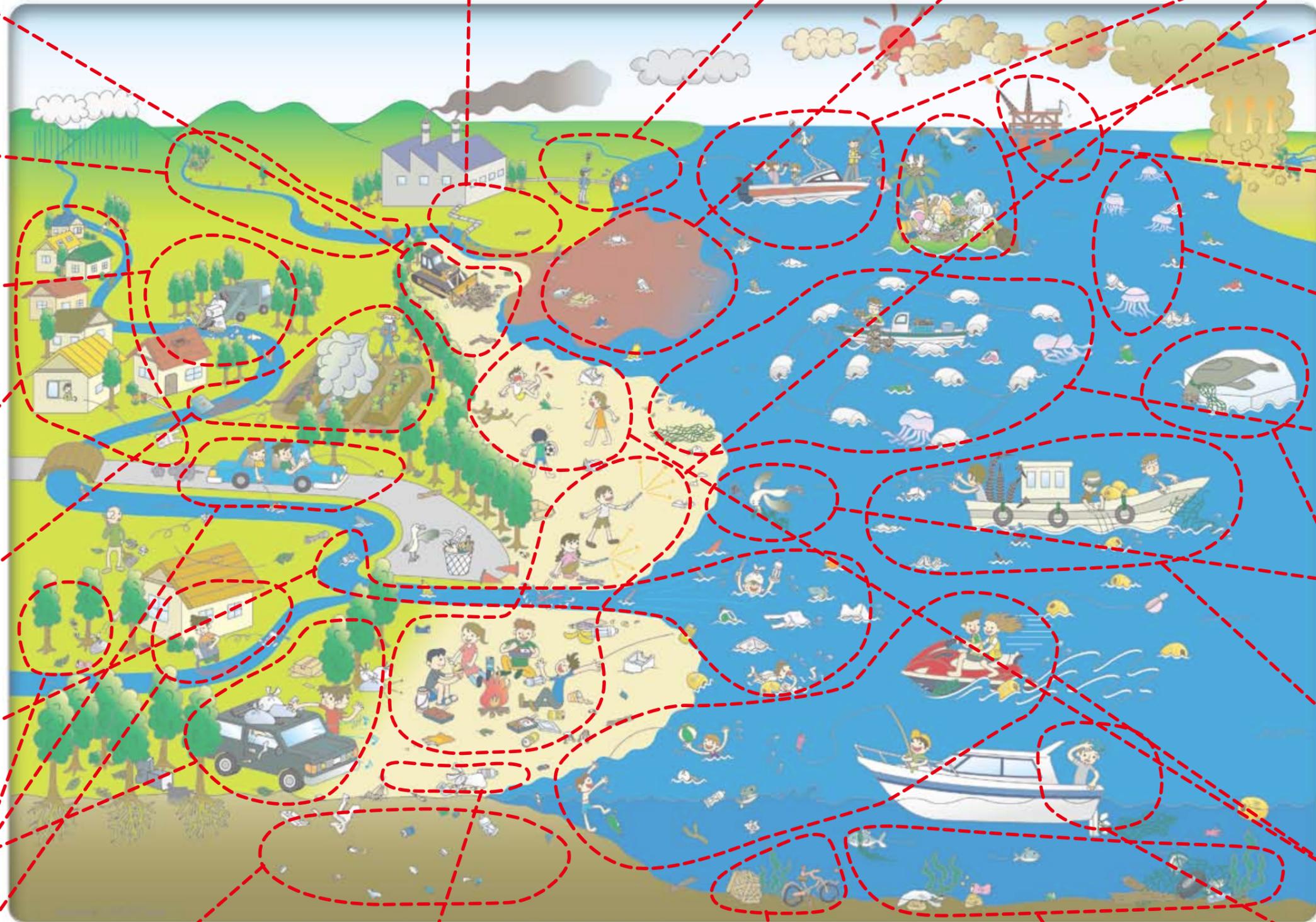
わたくし 私たちのくらしから 出るごみやきたない 水も、川や海の汚れにつながります。

ひりょう のうやく 肥料や農薬も、使 いすぎると川や海の汚れにつながります。

ごみは、あめ かぜ 雨や風によ り川に入り海に流れ 着きます。

ごみのポイ捨ては 絶対にやめましょう。

あぶら やくひん なが 油や薬品を流しては いけません。



こうじょう で 工場から出るきたない水も 川や海の汚れにつながります。

かいすい りよう 海水をくみあげて利用する ところでは、ごみが混ざっ ていると困ります。

うみ よご 海の汚れがひどくなると あかしお 赤潮になります。

たの 楽しいレジャー。ごみはき ちんとかたづけましょう。

たいりく 大陸からはなれた島 にもごみがたくさん 流れ着きます。

かいていゆでん あぶら なが 海底油田から油が流 れ出ることもあります。

クラゲがたくさん出 てくるのも海の汚れ が原因かもしれませ ん。

ぎょぎょう で 漁業で出るごみも 海岸に流れ着きます。

ごみがからまったり エサと間違えて飲み こんだりして、生き 物に被害があります。

あみ 網などの漁業用の 道具を捨ててはいけ ません。

かいよう 海洋ごみは海のレ ジャーのじゃまもの です。

ふね 船のスクリーンにご んがからまってしま うこともあります。

すな なか ちい 砂の中にも小さなごみがう まっています。

やくひん ちゅうしき はり 薬品のビンや注射器（針）な どの危険なものが流れ着く こともあります。

かいてい 海底にもいろんなごみがお ちっています。

しず あみ さかな 沈んだ網などに魚がかかる こともあります。
(ゴーストフィッシング (幽霊漁業))



富山県朝日町 宮崎・境海岸（ヒスイ海岸）

富山県生活環境文化部環境政策課
〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7
TEL 076-444-8727
<http://www.pref.toyama.jp/>

財団法人 環日本海環境協力センター
〒930-0856 富山市牛島新町 5-5
TEL 076-445-1571
<http://www.npec.or.jp/>